

水害対策を万全に

情報収集をしましょう

荒川区防災地図(水害版)

近年、大型台風等による大規模水害の危険性が高まっています。水害は、事前の情報収集や早めの避難によって、身を守ることができる災害です。

区では、荒川区防災アプリや荒川区ホームページ、テレビのデータ放送等を通じて、水害時の避難情報等を発信します。いざというとき、迅速・的確に情報収集ができるよう、日ごろから利用し、水害に備えましょう。

問合せ 防災課防災管理係 ☎内線492



荒川区防災アプリを知っていますか

防災行政無線で放送された避難情報を、文字や音声で受信できるほか、避難場所の開設・混雑状況を確認できます。また、交通情報・気象情報の案内等、日ごろから役立つ便利な機能が多くあります。ぜひ、ご利用ください。



ダウンロード方法

App Store、Google Playから「荒川区防災アプリ」で検索または、右の二次元コードからダウンロードしてください。
※ダウンロードは無料です(通信費は本人負担)



▲iOS用

▲Android用

4・5面でそのほかの情報収集の方法や避難方法等を紹介します

▶水害から身を守るために

近年、毎年のように日本各地において、大型の台風や、広範囲に大量の雨が降り続くことによる河川の氾濫や浸水、土砂災害等が発生し、甚大な被害を及ぼしています。大規模な水害が発生する危険性が高い傾向にある一方で、依然として新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される状況が続いており、区では、水害時の体制強化を図るため、「荒川区風水害対応方針」および「避難所等における新型コロナウイルス等感染症対応方針」を策定し、避難所における感染拡大防止策を定めています。水害では、区民一人ひとりが、あらかじめ水害に関する知識を正しく身につけておく、適切な避難行動をとることが大変重要です。区では、令和3年6月にリニューアルした、スマートフォン等で利用できる「荒川区防災アプリ」で、区民の皆様へ迅速かつ的確に、災害発生情報や避難所の開設・混雑状況等の情報を発信して参ります。区民の皆様には、「自分の身は自分で守る」という意識のもと、情報を収集し、命を守る行動をお願いいたします。区は、今後とも関係機関と密接に連携し、区民の皆様生命と財産を守る対策を強化して参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



荒川区長
にしかわ たいいちろう
西川 太一郎